



涌小通信

知内町立涌元小学校

〈 学校教育目標 〉

よく考える子 思いやりのある子 健康な子

令和6年3月22日発行

〈めざす学校の姿〉『笑顔で幸せにあふれる学校』

〈 重点教育目標 〉 『3つの納得』を徹底的に育む ~ 子供の納得・保護者の納得・地域の納得 ~

感謝を胸にその先を見つめて

校長 中野 聡

去る3月18日に、涌元小学校第123回卒業証書授与式を無事挙行することができました。今年度は、コロナ禍前のようにたくさんのご来賓や保護者、地域の皆様をお迎えして、卒業生の門出を一緒に祝うことができました。ありがとうございました。卒業証書を受け取る瞳には、「ありがとうございます。」とともに、「中学校でもがんばります!」という強い意思が感じられました。お別れの言葉では、在校生を含めた14人で卒業の喜びを一緒に分かち合いながら、別れを惜しみました。そして、3人は感謝を胸にその先を見つめて、伝統ある涌元小学校を旅立っていきました。3人の卒業生がこれからも活躍できるよう、引き続き、地域全体で温かく見守ってあげてください。また、本日、3~5年生11人全員に1人ずつ修了証書を渡しました。全員が真剣なまなざしで修了証書を受け取り、次の学年への決意を新たにしました。

さて、今年度は、児童数減少による学級減、教職員減という状況で学校がスタートしました。子どもたちが不安なく1年間過ごせたのも、地域の皆様のご支援のおかげです。ありがとうございました。今年度、涌元小学校にとって大きな出来事が2つありました。1つは、ちょうど1年後の令和7年3月で閉校となること、もう1つは地域の皆様とのふれあいを通じた教育活動を再開できたことです。

涌元小の閉校を念頭に、知内小学校との対面での交流とICTを活用した遠隔での授業交流を進めてきました。遠隔学習では不慣れでうまくいかなかったこともありましたが、確実に次年度へつながる取組となりました。また、保護者や地域の皆様のご理解もあり閉校実行委員会を立ち上げ、閉校までの道のりを一緒に歩み始めることができました。さらに、コロナ禍により様々な行事が中止になるなど、地域のふれあう機会が少なくなりました。でも、5月の制限解除により、運動会、学習発表会、卒業式、地域参観など地域の方をお招きする機会を増やすとともに、漁業組合女性部の方をはじめとする地域の皆様とふれあう学習ができるようになりました。地域とのふれあいは、子どもたちにとって大きな刺激となり、成長を促す機会ともなっています。次年度もよろしくお願いいたします。

涌元小学校は、児童数も教職員数も少ない小さな学校です。でも、この小さな学校だからこそ、全校児童全員に出番があり、確実に成長できる機会を創り出すことができます。全校みんなが主人公であり、名脇役でもあるのが涌元小のよさでもあります。子どもは、いつの時代でも「知りたい」「やってみたい」「できるようになりたい」という意欲をたくさん持っています。その意欲を引き出し、子どもに寄り添って、自己実現を促すのが教師の役目です。これからの社会の中で、誰もが「幸せに生きることができる力」を学校で育むことが重要です。そのためには、幸せは与えられるばかりでなく、自らの手で創り出していく意識が大切となります。学校評価で自己肯定感や自己有用感が低いことが涌元小の大きな課題です。涌元のよさである共感的人間関係を育みながら、「みんなが自分のため、みんなのために幸せを創り出す」ことを通して、次年度も「笑顔で幸せにあふれる学校」を目指して教育活動を進めて参ります。

最後となりましたが、令和5年度も子どもたちは大きな事故やけがもなく、いつも元気に学校へ登校することができました。本当にありがとうございます。保護者や地域の皆様には、「感謝」しかありません。次年度は、涌元小学校にとって最後の1年間となります。閉校しても、子どもたちの学びは次へと続きます。子どもたちの未来を創る教育のために、これからも、皆様のたくさんの温かいご支援を今後もよろしくお願いいたします。1年間ありがとうございました。



◆◆6年生を送る会◆◆

6年生との楽しい思い出を作るために、5年生が計画を立て、2日間にわたって実施しました。

1日目は、体育館での全校児童全員での鬼ごっこです。中休みは「ケイドロ（警察と泥棒）」、昼休みは「ボール鬼」を楽しみました。

2日目は、パフェ作りです。会場は3。4年生がアイデアを出し合って飾り付けました。お菓子やクリームで思い思いのパフェ作りを楽しんだ後、藤谷華音さんが作った思い出の動画や在校生と教職員からのメッセージが書かれた色紙のプレゼントがありました。

在校生みんなでアイデアを出し合い、協力して、笑顔いっぱい幸せあふれる会になりました。



◆◆卒業式◆◆

3月18日に、第123回卒業証書授与式を挙行了しました。今年は、たくさんのご来賓にご列席いただき卒業生の門出を祝っていただきました。

3人の卒業生は、卒業証書を授与された後、ステージ上から立派に決意の言葉を述べました。在校生からは感謝の言葉とともに花束をプレゼントし、卒業生からは、「努力」「協力」「全力」の言葉のパネルが在校生に贈られました。

卒業生3名の今後の飛躍と成長を、心より願っています。



◆◆感謝の手紙◆◆

4年生が中心になって計画し、他の学年の子にも呼びかけて、見守り隊の方へお手紙を書きました。子供たちは、「いつもあいさつしてくれるんだよ。」とか「畑にいるから“かあさん!”って声かけるっさ。」などと言いながら、笑顔で書いていました。「お手紙を素敵にして渡したい」という思いから、子供たちがアイデアを出し、書いたお手紙に表紙をつけ、写真も貼ってお渡ししに行きました。

見守り隊の皆様、1年間、子供たちが安全に登校できるように見守っていただきありがとうございました。



◆◆4月の主な予定◆◆

8	月	○4時間授業・給食なし ○着任式・1学期始業式
9	火	○チャレンジテスト実施週間 ○5時間授業 ○街頭指導 ○身体2計測、視力・聴力検査 ○校内アレルギー対応委員会
10	水	○5時間授業 ○街頭指導
11	木	○5時間授業
12	金	○5時間授業
15	月	○第1回新体力テスト週間 ○5時間授業 ○授業参観 ○全体懇談会 ○PTA・子供会育成会総会 ○学級懇談会
17	水	○委員会活動
18	木	○全国学力・学習状況調査
19	金	○尿検査
22	月	○特別5時間授業 ○個人懇談①
23	火	○特別5時間授業 ○個人懇談②
24	水	○交通安全教室 ○委員会活動
25	木	○アーリーデイ(特別5時間授業)
26	金	○進級を祝う集会

※3月21日時点での予定です

涌元小学校ホームページ

<https://wakisho.shiriuchi.ed.jp>

子供たちの活動の様子をたくさんの写真で紹介しています。

ぜひ、ご覧下さい。



◆◆転出・転入職員◆◆

今年は、転出する教職員はおりません。

令和6年度は、中野校長、伊藤教頭、嵯峨教諭、杉本公務補、小原支援員、小林支援員、敦澤養護・事務サポートスタッフに、転入する教員が加わってスタートします。

また、今年度と同様に専科として指導する教員も配置されますので、涌小通信4月号でお知らせします。